

今回のテーマは「家庭用加湿器の危険性」です。
感染管理認定看護師の木村が担当します。

インフルエンザウィルスは、低い気温と乾燥した空気を好み、冬に流行します。

感染対策予防の1つとして様々な種類の家庭用加湿器があります。加湿器は適切に管理し、レジオネラ症の発症を起こさないようにすることが重要です。

レジオネラ肺炎の初期症状は発熱や咳等、風邪に似ています。経過が早く、有効な抗菌薬治療がなされない場合は重症化することがあります。特に赤ちゃんやお年寄りは注意が必要です。

※レジオネラ症は、環境中に広く生息するレジオネラ菌属をエアロゾルとともに肺に取り込むことにより起こる呼吸器感染症です。

～加湿器は適切に使用しましょう～

- ①毎日タンクを洗浄、乾燥し、新しい水道水に交換しましょう。
- ②タンク内の水の継ぎ足しはしないようにしましょう。



承認

2月1日～3月31日
管理責任者